

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：東松島市矢本東市民センター外5維持運営事業）						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市内						
補助事業の成果の目標	<p>東松島市矢本東市民センター外5施設（以下、「市民センター」という）は、社会的、公益的な協働によるまちづくり活動を支援するとともに、文化及び教養向上のための学習を支援する施設である。</p> <p>平成21年度の協定締結以降、市民センター及び指定管理者である地域自治組織は、各地域における協働推進事業、まちづくり事業や生涯学習事業の中心としての役割を果たすとともに各地域における事業の中心として存在してきた。</p> <p>その実績を踏まえて行政に代わり、指定管理者が維持管理及びサービス事業の充実に努め、交付金の活用により安定的に本施設群を運用することで、行政における財政負担の軽減を図る。</p>						
補助事業の内容	東松島市矢本東市民センター外5維持運営事業一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年8月1日から平成30年12月31日まで						
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計
	事業費	69,507,200	69,287,400	52,350,375	53,618,400	53,604,000	298,367,375
	交付金額	69,000,000	60,000,000	52,250,000	40,000,000	44,500,000	265,750,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果】指定管理者からの業務報告より、維持管理及びサービス事業が適正に行われたことが確認できた。市が直営した場合の経費と比較し、行政における財政負担の軽減が図られた。</p> <p>【評価】 保守管理は適正に実施されており、仕様の要求を満たしている。各種事業についても積極的に実施している。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 各市民センター内に、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で運営していることを掲載済み。また、東松島市の市報及びホームページにもその旨を掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	社会的、公益的な協働によるまちづくり活動と、文化及び教養向上のための学習が充実できるよう、施設の適切な維持管理と徹底した保守管理を継続していく。また、事業について更なる周知を積極的に行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業:東松島市矢本駅前西地区複合施設維持運営事業)						
補助事業者名	宮城県 東松島市長 渥美 巖						
実施場所	宮城県東松島市矢本字河戸342番地2						
補助事業の成果の目標	市民の憩いの場、ふれあいの場、交流の場として、子どもから高齢者まで、幅広い年代の方々に安心・安全に利用していただくため、行政に代わり専門知識を有する指定管理者が維持管理及びサービス事業の充実に努め、安定的に本施設を運用することで、行政の財政の維持管理の軽減を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	東松島市矢本駅前西地区複合施設維持運営一式						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	計
	事業費	円 35,000,000	円 39,680,000	円 39,680,000	円 39,680,000	円 34,720,000	円 188,760,000
	交付金額	33,000,000	30,000,000	39,330,000	28,000,000	28,000,000	158,330,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>指定管理者からの業務報告書により、維持管理が適正に行われ安定的に本施設を運用されたことを確認し、目標が達成されたことを確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、「本施設の整備と運営には防衛施設とその周辺地域との調和を図ることを目的とした防衛省の補助事業が活用されています。」の記述を東松島市報「ゆぶと通信」コーナーに掲載すると共に本施設出入口に東北防衛局マークと併せ掲示を行い周知を図っている。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業 (環境衛生に関する事業:東松島市一般廃棄物最終処分場外2維持運営事業)						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市一般廃棄物最終処分場(東松島市大塩字旗沢85-1) 鳴瀬一般廃棄物最終処分場(東松島市小野字中の関地内) 矢本一般廃棄物最終処分場(東松島市大塩字旗沢地内)						
補助事業の成果の目標	当市における一般廃棄物最終処分場3施設において、粗大ごみの受入、分別、解体処理、分別残さ物の埋立業務及び維持管理を行政に代わり委託業者が行い、本施設を安定的に運用することで、行政の財政及び維持管理に係る手間の軽減を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物最終処分場水質検査業務</li> <li>・処分場分別処理及び埋立業務</li> <li>・処分場浸出水処理施設維持管理業務</li> </ul>						
補助事業の始期及び終期	平成28年度から平成30年度						
事業費及び交付金額		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	計
	事業費	円 19,675,883	円 18,243,256	円 18,126,936	円	円	円 56,046,075
	交付金額	15,000,000	10,000,000	10,000,000			35,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 施設の搬入・搬出及び資源化の状況を、委託業者からの業務報告等により毎月取りまとめ、年間処理状況を年報として作成。そこから、最終処分率を算出して求めた結果、平成30年度は0.6%であった。東松島市は、石巻広域クリーンセンターからの焼却灰を1年置きに受入れており、1年置きに最終処分率が大幅に上下する。このため、2年間の平均数値にて評価する必要があることから、昨年度の最終処分率である8.8%を加えて平均化すると、4.7%となり、最終処分率の目標値の5%を下回る数値を得られた。よって適切な維持運営が行われ、環境衛生の向上が図られたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 本事業は、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市のホームページ及び東松島市広報誌に掲載し周知する予定。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本市の廃棄物処理施設として事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(交通施設:八反谷地95号線改良舗装工事)整備事業						
補助事業者名	東松島市長 渥美巖						
実施場所	東松島市赤井字台地内外						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、八反谷地地区の主要道路で、周辺には石巻運転免許センターや医療機関があり、隣接する石巻市との連絡道路として重要な路線であるが、現況幅員がW=5.0mと狭い上、歩道がなく車両のすれ違いや歩行者の通行が困難であり非常に危険な状況となっている。</p> <p>更に、本路線周辺にJR仙石線の新駅が設置される計画があり、将来的により多くの利用者が見込まれることから、早期の改善要望が地区住民から寄せられており、これらの状況を勘案し、現在の道路規格を変更する必要が生じたため、現況及び将来交通量に対応出来るよう拡幅整備を行い、併せて歩道を新設することで、車両通行の利便性の向上及び歩行者の安全確保を図るものである。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 L=307.7m W=6.0m 用地買収、補償 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から平成30年度まで						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度		計
	事業費	円 2,806,890	円 10,409,040	円 33,357,252	円 50,415,746		円 96,988,928
	交付金額	2,800,000	10,000,000	28,161,000	50,000,000		90,961,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業について、八反谷地地区住民(近隣住民、当地区自治会長、医療機関利用者)への聞き取りを行った結果、当該路線を改良舗装したことにより、車両のすれ違いの困難が解消され利便性が向上し、歩道新設により歩行者の安全確保が図られた、これにより事業の一定の成果が認められたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 当該路線整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業であることについては以下の方法により地域住民への周知を行った。 ①広報誌への掲載 ②平成27年度の事業開始時に住民説明会を開催した。次年度以降については、平成27年度説明会の出席者数等から地元自治会長と相談した結果、工事区間近隣住民への個別説明により対応した。 ③工事施工中の工事看板での掲示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	市民の交通の利便性向上及び安全確保のため、市道の適切な維持管理を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(通信施設:東松島市防災無線整備事業)整備事業										
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖										
実施場所	宮城県東松島市内										
補助事業の成果の目標	防災行政無線(同報系)子局をデジタル化改修することにより、災害時に必要な情報を市民に正確かつ確実に伝達することができる体制を整える。										
補助事業の内容	防災無線子局整備 6基										
補助事業の始期及び終期	平成24年度～令和元年度										
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計	
	事業費	円 0	円 0	円 61,635,600	円 0	円 39,841,200	円 38,772,000	円 30,131,675	円 45,602,500	円 215,982,975	
	基金造成額	交付金額	40,000,000	30,000,000	16,071,000	45,000,000	30,000,000	30,000,000	20,000,000	0	211,071,000
		市町村費									0
		その他									0
		運用益		11,622	17,502	10,979	21,567	8,622	5,085	4,076	79,453
		合計	40,000,000	30,011,622	16,088,502	45,010,979	30,021,567	30,008,622	20,005,085	4,076	211,150,453
	基金処分額	0	0	61,635,600	0	39,841,200	38,772,000	30,131,000	40,770,653	211,150,453	
基金残高	40,000,000	70,011,622	24,464,524	69,475,503	59,655,870	50,892,492	40,766,577	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 災害時における施設の安定稼働が目的の1つとなっているため、各地域への行政情報の伝達の確実性、明瞭性等を試験放送を実施した結果、市民へ確実に伝達する体制が整えられたと評価する。</p> <p>【周知の実施状況】 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市のホームページ及び市報に掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>										
事業の改善策及び今後の対応	防災行政無線子局の点検整備や取扱い訓練等を行い、災害時に避難等の情報伝達が確実に行われるよう、最大限に活用する。										
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし										

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業(防災に関する事業:東松島市地域防災維持運営事業)										
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖										
実施場所	宮城県東松島市内										
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、市の復興まちづくり計画に基づく災害に強いまちづくりを実現するため、地域防災に係る維持管理についての事業を行うものである。</p> <p>内容については、平成25年に整備した衛星携帯電話(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するものである。</p> <p>これらの事業は、東日本大震災の経験を踏まえ、地域防災力の体制の確立を図るとともに、災害時も通話可能な衛星携帯回線の維持運営及び防災備蓄用品の適切な維持管理を行うことで、災害対応力の向上を図るものである。</p>										
補助事業の内容	衛星携帯電話3台(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費(基本料、通話料)及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するもの。										
補助事業の始期及び終期	平成24年度～令和3年度										
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度以降	計	
	事業費	円 0	円 185,328	円 321,565	円 581,544	円 1,239,712	円 17,731,947	円 20,307,084	円 71,677,057	円 112,044,237	
	基金造成額	交付金額	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	20,000,000	20,000,000	42,000,000	112,000,000
		市町村費									0
		その他									0
		運用益	0	2,499	4,954	12,079	8,980	3,812	3,005	8,916	44,245
	合計	10,000,000	10,002,499	4,954	10,012,079	8,980	20,003,812	20,003,005	42,008,916	112,044,245	
	基金処分額	0	185,328	321,565	581,544	1,239,712	17,731,947	20,307,084	71,677,065	112,044,245	
基金残高	10,000,000	19,817,171	19,500,560	28,931,095	27,700,363	29,972,228	29,668,149	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】</p> <p>衛星携帯電話については、防災訓練(通信訓練)等の実施により、災害時における通信手段としての有用性(情報伝達の確実性等)の確認を実施した。防災備蓄用品の維持管理については、維持管理業務の委託により通年による維持管理態勢を構築しており、毎月の管理報告や随時連絡等により適切な備蓄用品の数量、品質、保管状況となっている旨を確認したので、目標である災害対応力の向上が達成されたと評価する。</p> <p>【周知の実施状況】</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市のホームページに掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>										
事業の改善策及び今後の対応	今後も継続事業として、衛星携帯電話の維持管理及び防災備蓄用品(非常用食糧、飲料水、粉ミルク等)の更新を計画している。										
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし										

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（医療に関する事業：東松島市子ども医療費助成事業）							
補助事業者	東松島市長 渥美 巖							
実施場所	東松島市内							
補助事業の成果の目標	本事業は、7歳（小学1年生）～18歳（高校3年生まで）の幼児及び児童生徒に対して、医療費の自己負担分を助成することで、子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目標とし、実施するものである。							
補助事業の内容	7歳以上（小学1年生）18歳未満（高校3年生）の幼児及び児童・生徒における医療費の自己負担分に係る費用を助成							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和2年度まで							
事業費及び 交付金額		23年度 ～27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度 以降予定	計	
	事業費	円 325,948,000	円 100,000,000	円 96,500,000	円 116,957,689	円 179,999,794	円 819,405,483	
	基金 造成 成額	交付金額	513,897,000	97,700,000	80,000,000	90,000,000	10,500,000	792,097,000
		市町村費						0
		その他						0
		運用益	196,451	46,907	56,073	25,417	25,946	350,794
		合計	514,093,451	97,746,907	80,056,073	90,025,417	10,525,946	792,447,794
	基金処分額	325,948,000	100,000,000	96,500,000	116,957,689	179,999,794	819,405,483	
基金残高	188,145,451	185,892,358	169,448,431	142,516,159	—	—		
補助事業の 成果及び評 価並びに地 域住民への 周知の実施 状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 一人あたりの医療費助成額は平均2,105円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童・生徒の一人あたりの受診回数が約9回となっており、成果が認められ、各家庭における医療費の自己負担額の軽減と子どもの適正な医療機会が確保されたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 令和元年6月発行の「市報ひがしまつしま」及び市ホームページに掲載し、医療費受給者証下段に「この財源は特定防衛施設周辺整備調整交付金により活用されています。」と印字を行うことで周知した。</p>							
事業の改善 措置及び今 後の対応	従来、子ども医療費は単独市町村費で運用されてきたものであり、財源に特定防衛施設周辺整備調整交付金を充てることは市においても安定的な財源でもあるため、特に改善の予定はない。 今後も子育て世代の負担軽減と子どもの医療機会の確保を図るため、事業を実施していく。							
事業の評価 に際しての 第三者機関 の活用の有 無	無し							

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(消防に関する施設:東松島市消防車両整備事業)整備事業									
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖									
実施場所	東松島市赤井字館前225-5 第4分団下赤井部									
補助事業の成果の目標	新型車両を購入し、機能、資機材及び走行性能の向上を図り、これまで以上に迅速確実な火災災害対応を可能とする。また、火災予防啓発広報活動の実施、地元自主防災組織への指導を行い、防火防災意識の向上を図る。									
補助事業の内容	消防ポンプ積載車1台の購入									
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成30年度									
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	計	
	事業費	円 0	円 22,995,000	円 23,587,200	円 16,416,000	円 16,632,000	円 17,690,400	円 8,316,000	円 105,636,600	
	基金造成額	交付金額	30,000,000	20,000,000	20,000,000	20,700,000	12,300,000	0	2,000,000	105,000,000
		市町村費							0	0
		その他							0	0
		運用益	0	8,581	6,753	10,516	8,607	5,930	1,029	41,416
		合計	30,000,000	20,008,581	20,006,753	20,710,516	12,308,607	5,930	2,001,029	105,041,416
	基金処分額	0	22,995,000	23,587,200	16,416,000	16,632,000	17,690,400	7,720,816	105,041,416	
	基金残高	30,000,000	27,013,581	23,433,134	27,727,650	23,404,257	5,719,787	0	-	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】          新型車両の購入により、機能、走行性能の向上が図られ、これまで以上に迅速確実な災害対応が可能となった。また、市内の自主防災組織への指導、小学校等での防災訓練を通して、防火防災意識の向上が図られた。</p> <p>●購入後(平成31年3月8日)から平成30年度末までの主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災件数1件のうち出動回数計1回</li> <li>・夜間、強風時及び火災予防運動期間中の火災予防広報活動の実施</li> </ul> <p>【周知の実施状況】          特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市ホームページへの掲載及び消防車両に事業名を表示することにより、地域住民への周知を行った。</p>									
事業の改善策及び今後の対応	車両及び資機材の点検整備や取扱い訓練等を行い、防災防御活動において、最大限に活用する。									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし									